

日本学生支援機構給付奨学生自宅外通学証明書類の早期受付について

高校在学時に日本学生支援機構給付奨学金に申込みをし、給付奨学生の採用候補者となっている方で、自宅外から通学を予定している場合は、入学前に自宅外通学認定の手続きを行うことができます。

奨学金申込時に「自宅外通学」を選択した場合でも、採用時は全員「自宅通学」となります。採用後に自宅外通学認定の手続きを行った場合、日本学生支援機構による審査完了まで 1 か月以上を要するため、その期間の給付奨学金は自宅通学での金額が振り込まれます。

しかし、下表の提出期間に書類を大学に提出し、事前に日本学生支援機構の審査が完了した場合、進学届提出後、初回振込（※）から自宅外月額で給付奨学金が振り込まれます。手続きを希望する場合は下表を参照の上、必要書類を準備し提出してください。

（※）初回振込日は進学届提出時期により異なります。日程は後日郵送にて案内します。

対象者	令和 6 年度日本学生支援機構 給付奨学生採用候補者 (高校在学中に奨学金の予約申込を行い、茶色の採用候補者決定通知を持っている方)
提出書類	① 通学形態変更届 (自宅外通学) 【両面印刷】 ② 自宅外通学証明書類 (賃貸借契約書の写し等) ※ ③ 採用候補者決定通知 (進学先提出用) の写し ※①の裏面を参照し、必要な書類を準備してください。本学学生寮に入寮予定の場合は不要です。
提出期間	令和 6 年 3 月 1 日 (金) ~ 3 月 12 日 (火) (必着)
提出先 (郵送)	〒470-0392 愛知県豊田市八草町八千草 1247 愛知工業大学 学生サービスグループ 宛 レターパック、特定記録等、記録の残る形で郵送をお願いします。

<注意>

- 複数の学校に当該書類を提出した場合は、進学先の確認等のため審査が遅れる可能性があります。進学先未決定の場合は、進学届提出後に手続きを行ってください。
- 申請書類に不備があり、提出期限までに不備が解消されない場合は、入学後に提出した場合と同様に取り扱うこととし、日本学生支援機構の審査が完了するまでは自宅通学での振込となります。
- 入学後に手続きを行うことも可能です。入学式当日に予約採用者の書類一斉受付を行いますので、受付時にご提出いただいても構いません。日本学生支援機構の審査が完了するまでの期間は自宅通学月額での振込となりますが、審査終了後の奨学金振込日に自宅外通学が認められた月からの差額がまとめて振り込まれます。

自宅外通学についての詳細は、日本学生支援機構 HP および「令和 6 年度給付奨学生採用候補者のしおり」の 11 ページを参照してください。

自宅外通学の取扱いについて (JASSO)

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/zitakugai.html>



【問合せ先】

愛知工業大学学生サービスグループ

E-Mail: gakusei@aitech.ac.jp